



八重高だより

No9 2025 年6月27日 校長 大城まち子

校 訓

学徳・進取・雄飛



九州地区高等学校 PTA 連合会大会が、去った 6 月 20 日に宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開催されました。九州 8 県の PTA 代表の皆さんが一同に会し、PTA 活動の情報交換を行う、年に一度の大会です。今年度は沖縄が主催県として、本県高等学校 PTA 連合会会長の杉本氏からは①2 泊 3 日でお越し下さい②かりゆしウエアを購入して帰って下さい③町中でシーサーを見つけて下さいとのお願いがあり、会場を和ませておりました。

分科会、表彰、講演会等が開催され、本校からも PTA 会長、副会長、総務部長、理事（教頭）、顧問（校長）が参加しました。分科会では第 2 分科会の『進路指導と PTA 活動』に参加し、福岡県立輝翔館中等教育学校、長崎県立対馬高等学校、大分県立佐伯高等学校、沖縄県立宮古工業高等学校の発表を聞かせて頂きました。中でも、輝翔館高校の発表の中で、学区が県内全域な為 2 万枚を超えるパンフやチラシを作り広報活動を行っている事、対馬高校からは毎年事業所から講師を招いて PTA 主催の進路セミナーを実施するなど、生徒の勤労観や職業観の育成をめざす活動をしていることなどの発表がありました。県内宮古工業からは、就職希望の 3 年生に対して PTA も協力して面接の練習を行うなどの事例が発表されました。第 I 分科会では、八重山農林高校の新生活応援ブックを参考にした熊本県立牛深高校の取り組みが発表されるなど、参考になる事例の詰まった分科会でした。

また講演会では琉球大学の上間陽子教授から「沖縄の貧困とトラウマ」と題し、沖縄の子ども達の現状を踏まえ、社会がどう対応していかななくてはならないのかの示唆を受けました。今後様々な機会に情報の共有をしていきたいと思います。勉強になりました。